

8月1日～8月31日

20日 十津川村水害慰霊祭
 犠牲者の霊を慰める

母村・奈良県十津川村の21世紀の森・紀伊半島森林植物公園で、明治22年および平成23年の大水害で亡くなった方に哀悼の意を捧げる、水害慰霊祭が行われました。
 本町からは、熊田町長や笹木副議長らが参列し、犠牲者の霊を慰めました。



26日 じどうかんまつり
 いろんなゲームがあって楽しい！

児童館で、じどうかんまつりが行われ、児童154人が参加しました。
 児童たちは、射的、ころころボーリング、コイン落としなどのゲームやお化け屋敷、かき氷などを楽しんでいました。
 また、シニアリーダー会「アザレア」や新十津川青年協議会などがボランティアとして参加し、運営を手伝っていました。

27日 青空図書館
 さまざまな催しを楽しむ

図書館前で、青空図書館が開催され、465人が来場しました。
 布で作った紙芝居「なにぬの屋さん」やオカリナとフルート、ピアノによる「青空コンサート」などを行いました。
 来場者は、青空の下、さまざまな催しを楽しんでいました。



31日 長寿を祝う会
 仲間との懇親に花咲かす

改善センターで、長寿を祝う会が開催され、喜寿、米寿、白寿の慶祝者のほか、80歳以上の方々373人が参加しました。
 参加者は、同級生たちとの歓談や、ひよっとこ踊り、剣詩舞などの出し物を楽しんでいました。

19日 地域防災力強化セミナー
 避難所運営を疑似体験

ゆめりあで、地域防災力強化セミナーが開催され、町民68人が参加しました。
 北海道大学大学院工学研究院の森准教授を講師にお招きし、北海道版避難所運営ゲーム「D o はぐ」を行いました。
 参加者は、避難所の運営をゲーム形式で疑似体験し、防災意識を高めていました。
 なお、このセミナーはサマージャンボ宝くじ（市町村振興宝くじ）の収益金の助成を受けて実施しました。



1・2・7・8日 やまびこ
 夏休み中に学力アップ

ゆめりあと改善センターで、大学生や地域の方々、教職員のボランティアによる、夏休みを活用した学習会「やまびこ」が開催されました。
 児童たちは、分からない問題があると積極的に先生たちに質問していました。



4-5日 ベ이스ボールキャンプ
 合宿野球教室でレベルアップ

ピンネスタジアムで、中学生を対象とした合宿野球教室が開催され、本町と南幌町の中学生12人が参加しました。
 ファイターズOBであり、現ファイターズベースボールアカデミー講師の立石尚行さん、高口隆行さん、池田剛基さん、市川卓さんを招き、キャッチボールやバッティングなどの指導が行われました。